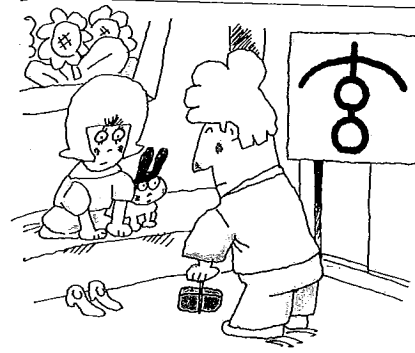


玄

オン ゲン

5画
一 一 ナ 玄 玄

なりたち 玄は糸を示す。玄は糸の上が覆われていて糸の先端がちよっぴり見えている形。はつきりと見えない意味から「くろい」意味に使う。



いみじゆく

▼黒い。赤みをおびた黒い色。玄米…もみを取り除いただけで精白していない米。

▼奥が深いこと(もの)。玄妙…奥が深く、その道に精通した人でなければわからない微妙な趣のある様子。

玄人…その道に精通した専門家。職業人。○素人

幽玄…言葉に表せないほど奥深い趣のあるさま。【用例】幽玄な美がある。

玄関…①建物の正面の入り口。

【例】玄関払い(訪問客を玄関で応対して主人に面会させずに帰すこと) ②玄妙な道(特に禅)に入るとぐち。転じて、禅寺の門。寺の書院の上り口。

よみかた 深玄 特別なよみかた↓

さんこう 玄人

玄弦

弦

オン ゲン

8画
一 一 一 一 一 一 一 一

なりたち 糸の意味の玄と弓との会意形声字。弓に張る糸のことで、「弓のつる」を表した字。楽器に張る糸は絃(じゆん)であるが、今は弦の字を用いている。



いみじゆく

▼弓に張る糸。

▼楽器に張る糸。

弦楽…バイオリンやピアノ、チェロなどの弦楽器による音楽。【例】弦楽四重奏

管弦楽…管楽器(フルート、トランペットなど)と弦楽器、それに打楽器とで演奏される音楽。オーケストラ。

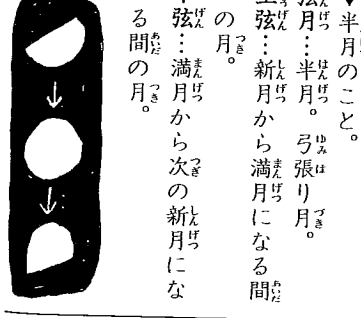
管弦…①管楽器と弦楽器。②音楽(特に雅楽)を合奏すること。【用例】詩歌管弦のつどい。

▼半月のこと。

弦月…半月。弓張り月。

上弦…新月から満月になる間の月。

下弦…満月から次の新月になる間の月。



育

オン イク

3画
一 一 一 育 育

なりたち 子を逆にした形の子と肉の意味の月との会意形声字。子は子供が生まれ出る形。これに肉(食物の意味)を加えて子供を養い「そだてる」ことを表した。音のイクは肉による。



いみじゆく

▼そだてる。

育児…幼い子供を育てること。育成…立派に大きく育て上げること。

育英…資質のすぐれた青少年を教育すること。特に学資の援助をすること。【例】育英資金

愛育…愛情をこめて子供を大事に育てること。

教育…知識や技能を習得させ、また、人間形成のために必要なことを教えること。

養育…子供を養い育てること。【例】養育費

▼そだつ。

生育…生まれ育つこと。【用例】生育過程の研究。

発育…育つて大きくなること。【用例】発育のよい子供。

よみかた 飼育・体育・知育・徳育・保育

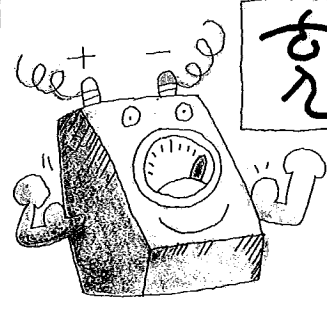
育充

充

オン ジュウ

6画
一 一 一 一 一 一 充 充

なりたち 子を逆にした形の子と成人の意味のルとの会意字。生まれ出た子供が成長することを意味する字。立派になること。豊かになること。転じて、「満たす」こと。また、「当てはめる」こと。



いみじゆく

▼みちる。豊かになる。

充実…内容が豊かで、かけたところがいい様子。【用例】充実した生活。

充満…一杯に満ちること。【用例】部屋にタバコの煙が充満する。

充足…みちたりること。【例】充足…みちたりること。

足感…充足…みちたりること。

充血…動脈の血が異常に増加すること。静脈の場合には「鬱血(じゆく)」。

▼満たす。一杯にする。

充電…蓄電器などに電気を満たすこと。比喩的(ひゆうてき)に元気をたくわえることにも使う。

▼当てはめる。不足をうめる。

補充…不足を補って満たすこと。充当…あてはめること。それに使うためにふりむける。

よみかた 充填(じゆん)・充用・拡充